

開発技術情報

XK-3630

1.特徴・用途

- ・構造中にバイオマス成分を55%含有したウレタンアクリレート。
- ・主成分は6官能であり、UV硬化被膜の鉛筆硬度は6H。
- ・脂肪族のみで構成されており、比較的黄変しにくい。
- ・溶剤を含まない固形分100%品。

2.物性値

項目	代表値	条件
色数	1以下	カラーコンパレーター
粘度 (dPa・s)	10,000以上	25°C、E型回転粘度計
粘度 (dPa・s)	約331	25°C、E型回転粘度計、XK-3630:TPGDA=3:1にて混合時
粘度 (dPa・s)	約115	25°C、E型回転粘度計、XK-3630:HDDA=3:1にて混合時

※各々のデータは規格値ではなく代表値であり、必ずしも保証されたものではない。また性能向上のため、予告なく仕様を変更する場合もある。

3.相溶性

バイオマス系アクリレートと本製品を混合した際の混合比と相溶性の関係は以下の通り（セル内の数字はバイオマスカウント）。尚、PETA、HDDA、EO3-TMPTA、TPGDA等汎用モノマーとは、任意の比率で相溶。

	混合比（希釈モノマー/XK-3630）		
	25/75	50/50	75/25
ラウリルアクリレート	---	---	---
イソボルニルアクリレート	61	---	---
テトラヒドロフルフリルアクリレート	57	59	60
グリセリンジアクリレート	53	50	48
グリセリントリアクリレート	51	46	42
大豆油アクリレート	---	---	---

※バイオマスカウントについては使用原料のメーカー公称値をもとに算出

- 相溶しない
 相溶する（20°C以下で僅かな濁り）
 相溶する

※当サイトの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

